



国内トップクラスのパラアスリートも出場します！ 横浜国際プール第1回インクルーシブ水泳競技大会の開催

この大会は、インクルーシブスポーツの認知度向上と推進を目的とし、その第一歩として障害の有無に関わらず参加できる水泳競技大会として開催します。

障害の有無に関わらず、同一の大会に、一緒に出場できることがインクルーシブ水泳競技大会の特徴です。

インクルーシブスポーツとは

年齢や性別、障害の有無、国籍等に関わらず、誰もがお互いの個性や人格を尊重するとともに、人々の多様性を認め合い、様々な人がともに実施できるスポーツのこと。

大会概要

- 【期日】 令和4年7月17日(日) 第1日目
午前10時(予選の部開始)
午後1時30分(決勝の部開始)
400m自由形、100m平泳ぎ、50mバタフライ
50m自由形、100m背泳ぎ
令和4年7月18日(月・祝) 第2日目
午前10時(予選の部開始)
午後1時30分(決勝の部開始)
200m自由形、100mバタフライ、50m平泳ぎ
100m自由形、50m背泳ぎ、200m個人メドレー



- 【会場】 横浜国際プール メインプール
住所:横浜市都筑区北山田7-3-1
TEL:045-592-0453

- 【主催】 横浜国際プール
(指定管理者:横浜市スポーツ協会・コナミスポーツ・トーリツグループ)

- 【主管】 横浜国際プール 第1回インクルーシブ水泳競技大会実行委員会

- 【後援】 横浜市民局

- 【協力】 一般社団法人神奈川県水泳連盟、一般社団法人横浜水泳協会、川崎水泳協会、
一般社団法人日本パラ水泳連盟、一般社団法人日本知的障害者水泳連盟
一般社団法人日本デフ水泳協会

【出場者】

- 日本水泳連盟登録選手 69名 小学4～6年生、中学生
日本パラ水泳連盟登録選手 18名
日本知的障害者水泳連盟登録選手 42名

※パラ水泳連盟登録選手、知的障害者水泳連盟登録の選手の中には、6月に開催された「パラ水泳マデイラ2022世界選手権」のメダリストや出場した国内トップクラスのアスリートも参加予定です。

※ 大会当日に取材をご希望の場合は、お手数ですが下記にお申し込みをお願いいたします。

- 本件に関するお問い合わせ先・取材申込先
横浜国際プール 館長 堀川修二
TEL:045-592-0453 FAX:045-592-1402